

# 関西最大級の営業拠点 大阪支店新社屋が完成

〇…マックス…〇

## 健康で働きやすい企業実現



新社屋の建築にあたっては、従業員の要望を反映させ、業務の効率化を図りながら、働く意欲が高まるオフィスづくりを目指した。顧客が来社しやすいよう、1階に製品修理機能を持つサービスデスクを設置し、2階には受注センターを配置することで、拠点内のスムーズな連携と生産性向上を促進する。

また、4階は東京本社でも採用している休息スペースの「リンクカフェ」、5階は「リンクルーム」を兼ねたサンルームを設置し、小休憩や昼食をとれるリラクゼーションとして活用していく。

「Satisfaction (快適・健康)」

快適で健康的な環境で働くことで、従業員の「満足」に貢献する社屋の採光・通風・眺望の最適化を図った。

「放射空調」(快適な室温湿度環境と、気流を感じず騒音のない空調)、「簡易エアフロー」(天井からの自然採光の活用)、「自然通風や自然採光の活用」のほか、ビル全体の南側壁面には、日除けルーバーを兼ねた太陽光発電パネルを設置するなど、環境や省エネにも配慮した設計としている。

「Activity (IC T情報通信技術)」

行動しやすく、チームワークを支援する環境づくりと、デジタルワーク環境の整備、ペーパーレス化も推進。

執行役員が7カ所の会議室やリンクカフェにオープンなミーティングスペースを設け、各所にモニターを設置、活発なコミュニケーションを促進するとともに、在宅ワークの増加に伴うWEBミーティングにも対応。

「Risk hedge (安心・安全)」

リスクを予測し、リスクに対応できる安全・安心の体制づくり

大規模地震、液状化、浸水(津波)への災害対策をとり、

「New Normal」

新型コロナウイルスの感染拡大から、物理的に接触することを避ける一方で、互いの意思疎通や情報共有を積極的に行うために、人の関わり方を工夫するようになり、こうした変化はオフィスのあり方をも大きく変える要因になっている。

同カタログでは、「ニューノーマルオフィスをどうつくるか」というテーマで、多彩なオプションで空間を構成する装置「ルームインルー」や、「ニューノーマルオフィスをどうつくるか」では、フレームと多様なオプションで空間を構成する装置「ルームインルー」を、コミュニケーションを誘発するカウンターテーブルとカフェエッセンス「トリアド」、テレワークでの個人購入が増えているオフィスチェア「ライオン」、レイアウトの変更に対応する「フレット」のオプション「フレット」など、スクリーンデザインのユニット「ソファアルモ」などを紹介。

「Wentury (20年後の視座)」

20年先を見据え、環境・省エネに配慮したエコロジー視点を体現

自然通風や自然採光の活用、ひさしやルーバーによる日射制御、太陽光パネル、省エネ機器・部材の採用により、環境や省エネに配慮。大阪支店の概要

所在地：大阪市福島区玉川1-3-18。敷地面積：798平方メートル。延床面積：3263平方メートル。自社支店最大。建物階数：SRC造地下1階地上5階(6階建)。

「サンレモン株式会社」

ナカバヤシ株式会社(湯本秀昭社長、大阪府)は、ぬいぐるみや生活雑貨を中心としたキャラクター製品の製造、卸販売を主事業とする株式会社サンレモン(白鳥聡社長、東京都)の発行済み株式を取得し、7月1日付けで子会社化した。

同社は、ポストコロナの時代に求められる「生命関連産業」のリーディングカンパニーを目指し、事業セグメント・グループ会社全体のシナジー創出について加速度をもつて取り組んでいる。

「生命関連産業」とは、京都大学の広井良典教授が提唱する。

「リード社」

リード・エグゼクティブ・ジャパン株式会社(田中岳志社長、東京都)は、7月15日付けで、RX Japan株式会社(社名変更)に、年間34万8千本の見本市を開催する日本最大の見本市主催者のプロフェッショナル集団として、これまで以上に価値のある見本市の創造を目指す。

なお、名誉会長の石積忠夫氏は6月30日付で退任。同氏は1986年の会社設立以来、35年間にわたり、リード社及び見本市産業の発展に尽力した。

マックス株式会社は、国内最大の営業拠点である大阪支店を全面リニューアルし、7月5日から稼働した。

同社の働き方改革プロジェクトの「環」として、「より「働きやすい」環境と「創造的な職場づくり」を目指し実施した主力生産拠点である玉村工場(群馬県佐波郡玉村町)のオフィスフロア・リニューアル(2020年8月より稼働)に続くもの。

従業員一人一人のパフォーマンス向上が求められているなか、業務の生産性を高め、健康で働きやすい環境を実現した社屋となっている。

大阪支店は1982年に完成、稼働開始39年を経て初めて全面リニューアルを行っている。

「Monetize (業務・生産性)」

営業・修理業務の生産性向上

来客が多いサービスデスクは正面玄関がある1階に配置、作業動線考えた設計とした。倉庫・デモ機室はEV付近に配置することで業務効率化を図った。

「Raymay Full」

株式会社レイメイ藤井

https://www.raymay.co.jp/bungu/

草を楽しむ。システム手帳

「NEW NORMAL」

新型コロナウイルスの感染拡大から、物理的に接触することを避ける一方で、互いの意思疎通や情報共有を積極的に行うために、人の関わり方を工夫するようになり、こうした変化はオフィスのあり方をも大きく変える要因になっている。

同カタログでは、「ニューノーマルオフィスをどうつくるか」というテーマで、多彩なオプションで空間を構成する装置「ルームインルー」や、「ニューノーマルオフィスをどうつくるか」では、フレームと多様なオプションで空間を構成する装置「ルームインルー」を、コミュニケーションを誘発するカウンターテーブルとカフェエッセンス「トリアド」、テレワークでの個人購入が増えているオフィスチェア「ライオン」、レイアウトの変更に対応する「フレット」のオプション「フレット」など、スクリーンデザインのユニット「ソファアルモ」などを紹介。

「Wentury (20年後の視座)」

20年先を見据え、環境・省エネに配慮したエコロジー視点を体現

自然通風や自然採光の活用、ひさしやルーバーによる日射制御、太陽光パネル、省エネ機器・部材の採用により、環境や省エネに配慮。大阪支店の概要

所在地：大阪市福島区玉川1-3-18。敷地面積：798平方メートル。延床面積：3263平方メートル。自社支店最大。建物階数：SRC造地下1階地上5階(6階建)。

「サンレモン株式会社」

ナカバヤシ株式会社(湯本秀昭社長、大阪府)は、ぬいぐるみや生活雑貨を中心としたキャラクター製品の製造、卸販売を主事業とする株式会社サンレモン(白鳥聡社長、東京都)の発行済み株式を取得し、7月1日付けで子会社化した。

同社は、ポストコロナの時代に求められる「生命関連産業」のリーディングカンパニーを目指し、事業セグメント・グループ会社全体のシナジー創出について加速度をもつて取り組んでいる。

「生命関連産業」とは、京都大学の広井良典教授が提唱する。

「リード社」

リード・エグゼクティブ・ジャパン株式会社(田中岳志社長、東京都)は、7月15日付けで、RX Japan株式会社(社名変更)に、年間34万8千本の見本市を開催する日本最大の見本市主催者のプロフェッショナル集団として、これまで以上に価値のある見本市の創造を目指す。

なお、名誉会長の石積忠夫氏は6月30日付で退任。同氏は1986年の会社設立以来、35年間にわたり、リード社及び見本市産業の発展に尽力した。

「Wentury (20年後の視座)」

20年先を見据え、環境・省エネに配慮したエコロジー視点を体現

自然通風や自然採光の活用、ひさしやルーバーによる日射制御、太陽光パネル、省エネ機器・部材の採用により、環境や省エネに配慮。大阪支店の概要

所在地：大阪市福島区玉川1-3-18。敷地面積：798平方メートル。延床面積：3263平方メートル。自社支店最大。建物階数：SRC造地下1階地上5階(6階建)。

「サンレモン株式会社」

ナカバヤシ株式会社(湯本秀昭社長、大阪府)は、ぬいぐるみや生活雑貨を中心としたキャラクター製品の製造、卸販売を主事業とする株式会社サンレモン(白鳥聡社長、東京都)の発行済み株式を取得し、7月1日付けで子会社化した。

同社は、ポストコロナの時代に求められる「生命関連産業」のリーディングカンパニーを目指し、事業セグメント・グループ会社全体のシナジー創出について加速度をもつて取り組んでいる。

「生命関連産業」とは、京都大学の広井良典教授が提唱する。

「リード社」

リード・エグゼクティブ・ジャパン株式会社(田中岳志社長、東京都)は、7月15日付けで、RX Japan株式会社(社名変更)に、年間34万8千本の見本市を開催する日本最大の見本市主催者のプロフェッショナル集団として、これまで以上に価値のある見本市の創造を目指す。

なお、名誉会長の石積忠夫氏は6月30日付で退任。同氏は1986年の会社設立以来、35年間にわたり、リード社及び見本市産業の発展に尽力した。

「Wentury (20年後の視座)」

20年先を見据え、環境・省エネに配慮したエコロジー視点を体現

自然通風や自然採光の活用、ひさしやルーバーによる日射制御、太陽光パネル、省エネ機器・部材の採用により、環境や省エネに配慮。大阪支店の概要

所在地：大阪市福島区玉川1-3-18。敷地面積：798平方メートル。延床面積：3263平方メートル。自社支店最大。建物階数：SRC造地下1階地上5階(6階建)。

### 役員人事

#### 日本紙通商

日本紙通商株式会社は、6月24日開催の第42回定時株主総会ならびに取締役会で次のように役員を選任した。

代表取締役社長 齊藤晴則  
専務取締役 吉田太(機能材料本部長情報用紙本部長担当昇任)  
常務取締役 木村尚一(新開出版用紙本部長 仕入物流本部長・卸商本部長・直需本部長・札幌支社担当)

取締役 鈴木貞男(経営管理本部長)、木村康雄(物資

部長長古紙部長)、石田瑞穂(貿易本部長)、田中敏夫(関西支社長)、新任、瀬戸昭裕(パッケージ用紙部長)新任  
監査役 西本智美(新任)、平松豊、竹内崇史(新任)  
なお、常務取締役の原亨氏は退任して東京資源株式会社代表取締役社長に就任。監査役の館脇重隆氏、樹一成氏は退任した。

#### オザックス

オザックス株式会社は、6月29日開催の定時株主総会並びに取締役会、次の通り役員を選任した。

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

#### 石川太郎氏

ゼブラホールディングス株式会社は、6月18日開催の定

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

代表取締役社長 長尾 尾崎 崎豊弘  
代表取締役副社長 執行役員 松田和久(新規事業推進本部・第四・第六・第八事業本部・商品戦略本部・西日本統括本部・SCM本部・業務本部・グローバル事業本部統轄)近藤真千子(第一・第二事業本部統轄)  
取締役専務執行役員 尾崎 敏方(第一・第二事業本部統掌) 新・長島高宏(第六・第八事業本部・商品戦略本部統掌) 第八事業本部長兼グループ管理本部長 田中広幸(商品戦略本部・第四事業本部統掌)

# 暑中お見舞い申し上げます

## 大阪紙製品工業会

〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館3階 ☎06(6768)2851・FAX06(6768)2852

### 正会員

- 株式会社イムラ封筒
- コクヨ株式会社
- コーキ封筒株式会社
- 株式会社ササガワ
- セキセイ株式会社
- ダイゴ株式会社
- トミー株式会社
- 日本ノート株式会社
- 株式会社羽車
- フジックス株式会社
- 王子製紙株式会社
- オザックス株式会社
- 国際紙パルプ商事株式会社
- 新生紙パルプ商事株式会社
- 株式会社竹尾
- 日本製紙株式会社
- 日本紙パルプ商事株式会社
- 日本紙通商株式会社
- 平和紙業株式会社
- 北越紙販売株式会社
- リンテック株式会社
- レンゴー株式会社

(50音順)